アスリート	コース	2025年度シラバス（ 英語 ）	開志国際高等学校

科目	論理・表現Ⅱ	学年	第2学年	開講	通年	必修	2単位

学習目標	表現する際に必要となる英文法を、英語表現Ⅰで学習した基礎を復習しつつ、より発展的な内容をていねいに学習する。さらに、まとまったパラグラフを書く活動、自分の考えなどをまとめて発表する活動（プレゼンテーション）や発表への質疑応答、ディスカッション、ディベートに取り組む。

教科書：　My Way Logic and Expression Ⅱ
副教材：　My Way Workbook

学習計画及び評価方法

a　知識技能
b　思考・判断・表現
c　主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	題材	言語材料	月	考査	評価の観点 a	b	c
前期		Lesson 1 I Love My Country	異文化	現在完了形、過去完了形 未来を表す表現	4		○		○
		Lesson 2 The New Wave of Sports	新しいスポーツ、eスポーツ	助動詞の表現 助動詞＋have＋過去分詞 be動詞＋to不定詞	5		○	○	○
		Lesson 3 The Future of Technology	テクノロジー	受動態、不定詞	6	中間	○		○
		Lesson 4 Rediscover *Kabuki*	日本文化、テクノロジー	不定詞 知覚動詞、使役動詞	7		○	○	○
		前期　授業評価　　5段階にて評価					○	○	○
後期		Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	デジタル社会 テクノロジー	動名詞、分詞構文 with＋O＋名詞	9	期末	○	○	○
		Lesson 6 Experience Madagascar'sWildlife	自然	比較	10		○		○
		Lesson 7 Can We Go and Live on Mars?	科学	関係代名詞、関係副詞	11 12	中間	○	○	○
		Lesson 8 Language and Society	言語・異文化理解	仮定法	1				
		後期　授業評価　　5段階にて評価			2	期末	○	○	○

評価の観点	・「論理表現Ⅰ」で学んだ学習内容を本科目の言語活動において活用したり、自分の考えなどを表現する際に　それらを話したり書いたりして表現できるような段階まで定着できているか。

3観点	評価方法	
知識・技能	・定期考査・小テスト等	英語を読み・書き・話すために必要な音声・語彙・文構造・文法を理解し、英語を運用するための技能を身につけていること。
思考・判断・表現	定期考査・プロジェクト・プレゼンテーション・グループワーク等	さまざまな課題を通して身につけた知識や技能を使って、英語を読み、聞いたときに、内容の概要や要点を把握できること。自分の意見や気持ちを英語では無し、書いて、相手に伝えることが出来ること。
主体的に学習に取り組む態度	・授業態度・提出物等	・英語を勉強する意義や必要性を理解し、実際に使ってみようとする意欲や態度・・自分の英語力や学習状況を把握し、学習方法などを自ら改善しようとする態度。。・設定された期限までに課題を完成させるのに必要な時間管理能力。